

平成19年3月26日

高知県中央漁業指導所
高知県水産試験場 増養殖環境部

件名： 3月26日の野見湾プランクトン調査について

本日、臨時赤潮調査を実施しましたので結果をお知らせします。

野見湾奥部で着色域が見られ、プランクトンを観察したところ、アカシオ・サンギネア（ギムノディニウム・サングイナム）が、高密度（最高2,125 cells/ml）に出現していました。

本種は、基本的に有害種ではありませんが、高密度に増殖した場合は溶存酸素を低下させる可能性もありますので、注意してください。

野見湾では、平成18年3月に669 cells/ml、また平成13年2月に2,700 cells/mlまで増殖したことがあります。

目視では、勢井、馬の背、大室戸には着色域は見られませんでした。

なお、コクロディニウム・ポリクリコイデスが、湾奥部で最高34 cells/ml出現しました。

本種は400 cells/ml程度で養殖魚に被害が発生することがあります。平成16年4月には、本種の赤潮が野見湾で発生しており、この時期は注意が必要です。

1)調査結果

	観測層 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg/l)	コクロディニウム・ポリクリコイデス (cells/ml)	アカシオ・サンギネア (cells/ml)
A 大谷	0	18.8	14.3	34	2,100
	2	18.6	12.1	29	2,125
	5	18.1	6.6	4	109
② 湾奥 ブイ	0	18.3	9.3	10	1,150
	2	18.3	9.3	6	1,270
	5	18.1	7.8	17	420
B	0	18.2	7.5	0	45
	2	18.2	7.6	0	28
	5	18.1	6.2		

